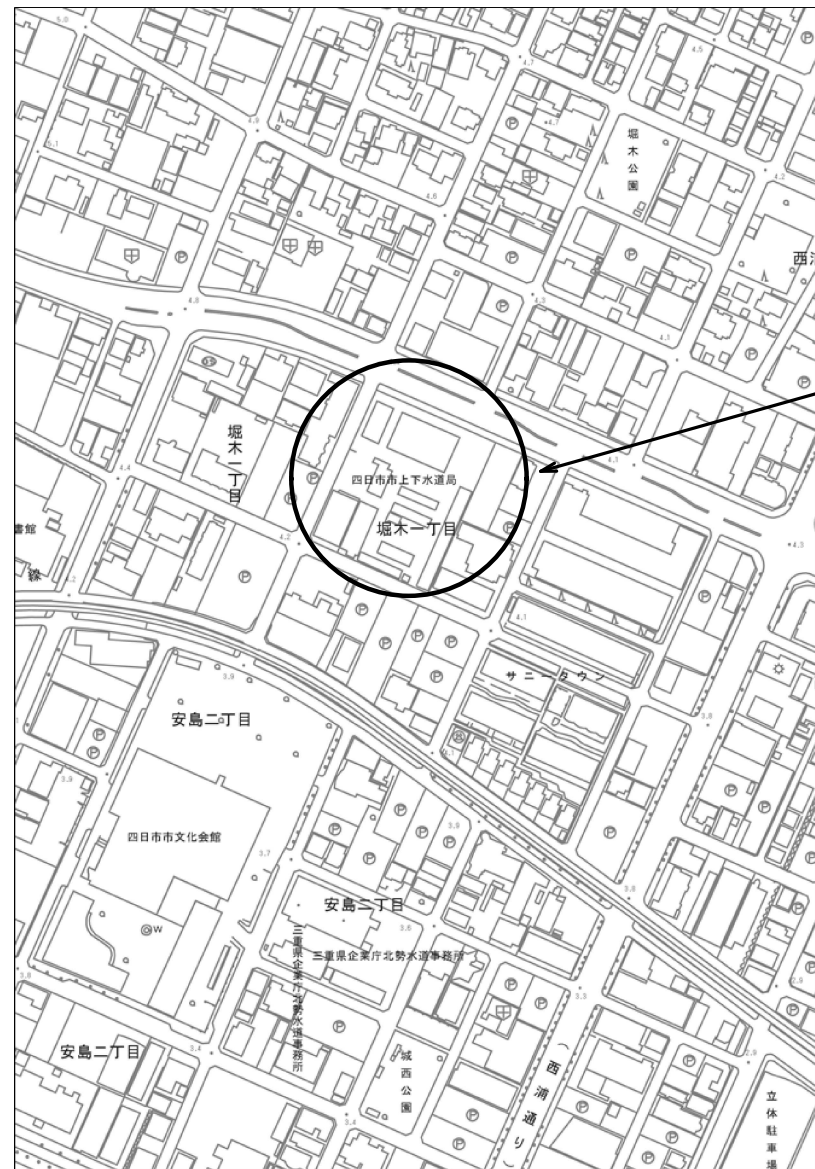
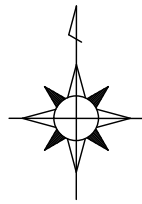




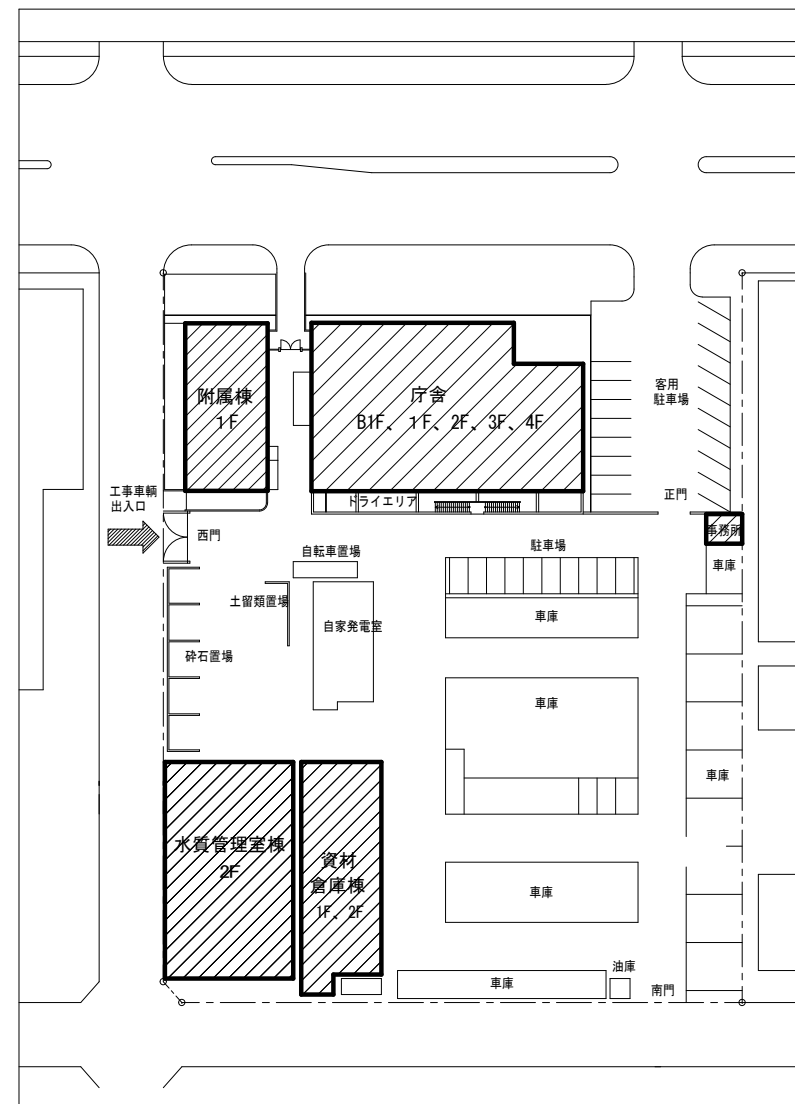
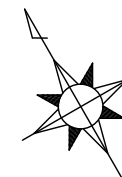
項目	特記事項	項目	アスベスト含有物の取り扱い	暴力団等不当介入に関する事項
27 工事用電力、水等	・本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への申請等に要する費用は、受注者の負担とする。 ・市支給とする。ただし、構内既存施設より利用可能な範囲に限る。	1 一般事項	労働安全衛生法第28条第1項の規定に基づく技術上の指針（建築物等の解体等の作業での労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針）を遵守すること。 ・アスベスト除去に伴う官公署等への届出申請を行うこと。	暴力団等不当介入に関する事項 2. 暴力団等による不当介入を受けたときの義務 1. 契約の解除 四日市市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成20年四日市告示第28号）並びに業務発注所編へ報告し、警備への捜査協力を行うこと。 3. 各又は第4条の規定により、四日市市建設工事等入札参加資格停止措置を受けたときは、契約を解除することができる。 （1）（2）の義務を怠ったときは、四日市市建設工事等入札参加資格停止基準に基づく入札参加資格停止等の措置を講ずる。
28 産業廃棄物税	本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が本工事により生じた産業廃棄物税が課税対象となった場合には、翌年度に産業廃棄物税納税証明書等を添付して、本工事により生じた産業廃棄物税相当分を請求する事ができる。	2 アスベスト含有建材の処理工事	アスベスト含有吹付材の封じ込め処理 ・行う ・行わない アスベスト含有吹付材の囲い込み処理 ・行う ・行わない アスベスト含有建材除去後の仕上げ ・行う ・行わない 施工箇所及び工法 ・図示	
29 工事の保険	1. 建設工事保険（管理財物担保特約に加入）（保険証券の写しを提出） 2. 請負業者賠償責任保険（保険証券の写しを提出） 加入期間は工事期間を原則とする。（必要に応じて延長するものとする。）	3 アスベスト含有仕上塗材の除去	アスベスト含有仕上塗材の有無 ・有 ・無 除去仕上塗材（ ）含有場所（ ） アスベスト含有仕上塗材の除去(除去工法、養生、粉じん飛散防止措置、呼吸用保護具・保護衣等)については、「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」による。	
30 建設共済等	下記の制度について加入すること。 1. 法定外労災補償制度（加入証明書を提出） 建設業退職金共済制度に加入し、掛金収納書を提出する。 共済証紙購入額 請負額(消費税含む)の0.5/1000以上 ただし、建設業退職金共済については請負額が500万円以上の場合とする。 ※1 他の退職金制度に加入している等、共済証紙を購入する必要がない場合は理由書の提出をもって共済証紙の購入を不要とする。 ※2 契約変更により工事価格が上昇した場合は不足分を追加購入すること。	4 アスベスト含有保温材等の除去	アスベスト含有箇所・吹付主剤・下地調整材（吹付仕上）・下地調整材（ローラー仕上） 吹付主剤、下地調整材（吹付仕上）はアスベスト含有吹付材、下地調整材（ローラー仕上）はアスベスト含有成形板として扱う。 撤去の範囲 ・全面撤去 ・壁外壁補修等作業箇所のみ撤去 ・図示による 外壁補修等作業は足場アンカー設置、コア抜き、機器及び配管、配線器具類の固定等軽微な作業を示す。 除去工法 吹付主剤、下地調整材（吹付仕上）の除去 ・集じん装置付高圧水洗工法 ・集じん装置付超高压水洗工法 ・超音波ケレン工法 ・射撃材併用高圧水洗工法 ・射撃材併用超高压水洗工法 ・射撃材併用手工具ケレン工法 ・射撃材併用超音波ケレン工法 ・集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法 上記工法によらない場合は監督職員と協議の上、承認を得ること。 下地調整材（ローラー仕上）の除去工法についてはレベル3の除去工法と同様とする。 除去工法の試験施工 ・行う ・行わない 作業場の隔離及び養生 ※「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉じん飛散防止処理技術指針」による ・隔離養生不要 ・その他（ ） 官公署等への届出 労働安全衛生法に基づく届出 ・行う ・行わない 石綿障害予防規則に基づく届出 ・行う ・行わない 大気汚染防止法に基づく届出 ・行う ・行わない	
31 工事実績情報の登録	工事請負代金額500万円以上の工事は、工事実績情報（OORINS）の登録手続きを行うこと。	5 アスベスト含有成形板の除去	アスベスト粉じん濃度測定 ・行う（試験施工時） ・行わない 測定場所 ・施行区画周辺又は、敷地境界 ・図示による 測定点 2方向各1点 (注) 試験施工時に濃度測定を行い、結果を監督職員へ提出すること。 なお、アスベストの飛散が確認された場合は、除去工法及び養生方法を再検討し、監督職員と協議すること。	
32 施工体制台帳の提出	公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律により、施工体制台帳の写しを提出のこと。下請契約締結日より、10日以内に提出すること。変更時同様とする。 なお、登録業者についても記載すべき下請負人の範囲に含むものとする。	6 アスベスト含有配管接続部シール材の除去	アスベスト粉じん濃度測定方法 計数機器 位相差顕微鏡 メンブレンフィルタの直径 25mm 試料の吸引流量 5l/min 試料の吸引時間 120 min 試料の透明化 アセトノートリアセチン法又は、シュウ酸ジエチル法 計数条件 200本又は視野数50視野 計数アスベスト 直径3µm未満、長さ5µm以上、長さ直径比3：1以上 湿度限界 0.5 f/l 処分方法 ・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する ・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う	
33 監督職員事務所	○ 設けない ・設ける	7 特記事項	アスベスト含有保温材の有無 ・有 ・無 除去保温材（ ）含有場所（ ） 作業場の隔離 ・行う ・行わない ・埋立処分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で埋立処分する ・中間処理の場合は、都道府県知事等から処置許可を受けた溶融施設において溶融又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う	
34 完成時の提出図書	○ 設けない ・設ける 監督職員の指示により下記のものを提出する。 1. 工事完成図（竣工図（修正済みの設計図）＋施工図） ○ 完成図 C A Dデータ P D Fデータ（C D-R） ○ 完成図（A4版に製本したもの） ○ 完成図（機械設備図と併せて二つ折り製本したもの、3部） ○ 係金に関する資料等 2部 ○ 工事写真（紙、C D-R）		アスベスト含有成形板の有無 ・有 ・無 除去成形板（ ）含有場所（ ） 作業場の隔離 ・行う ・行わない 処分方法 ・埋立処分 ・アスベストの中間処理に適する溶融施設 ・認定を受けた無害化処理施設	
35 養生材の処理	・引渡しを要するもの ○ 引渡しを要するもの以外 構外搬出適切処理とする。 廃棄物管理票（マニフェスト）確認表を作成し、監督員にA票及びD票もしくはE票の確認を受けるものとする。 ・特別管理産業廃棄物（P C B使用機器） P C B使用機器は、関係法令に従い適切に処置する。 ・再使用又は再資源化を図るもの 工事記録は以下のように行うこと。 ○ 工事写真 ・ 工事写真 埋設部、いんべい部、施工工程、材料等 完成写真 ※撮影用具にデジタルカメラを用い、サービスサイズ程度の大サイズでA4用紙に印刷し、提出する。 ※次の図書を参考とする。 国土交通省大臣官房官庁建築部監修「工事写真の撮り方 建築設備編」 ○ 工事日報、納品伝票 工事日報、納品伝票等の写しは監督員が提出を求めた場合に提出すること。		アスベスト含有シール材の有無 ・有 ・無 除去シール材（ ）含有場所（ ） 作業場の隔離 ・行う ・行わない 除去工法 湿潤にて撤去を行い、適法に処分する事。 処分方法 ・埋立処分 ・アスベストの中間処理に適する溶融施設 ・認定を受けた無害化処理施設	
37 鋼製電線管	特記なき鋼製電線管(E19、E25、…E75)の表示は全て薄鋼電線管とする。但し、屋内箇所においては、表示されているものと同一外形のねじなし電線管(E19、E25、…E75)を使用してもよい。		本工事に配置管理させる者（有資格者） ・特定化学物質等作業主任者（H18.3.31以前の講習修了者） 又は石綿作業主任者（H18.4.1以降の講習修了者）	
38 呼び線	長さ1m以上の入線しない電線管には、1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。			
39 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃及び絶縁測定の上、取り付ける。ただし、絶縁劣化等使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。			
40 タンブラスイッチ	タンブラスイッチは、図面に特記なき場合、ネーム付とする。			
41 配線器具等	配線器具(スイッチ、コネクタ)の現場納り等による仕様、数量については監督職員の承認を受けて変更してもさしつかえない。			
42 機器仕様	使用機器の製造者選定による若干の仕様の相違は、監督職員の承認を得れば、可とする。			
43 合成樹脂管配線	合成樹脂製可とう電線管及び付属品は、P F管（単層管）の波付管以上を使用する。			
44 位置ボックス	位置ボックスは金属製とし、電力用には接地を施す。			
45 最上階の埋込配管	最上階の天井スラブへの埋込配管は、原則として避けるものとする。			
46 既設との取合い	本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。			
47 自家発電設備の配管工事等	原動機、発電機と付属各機器間の燃料油、冷却水などの配管、制御用配線等は、監督職員の承認を受けて図面と多少相違してもさしつかえない。			
48 地中配線の埋設深さ等	埋設深さは原則0.6m以上とし、それにより難しい場合は監督員と協議し決定すること。 地中配管に埋設標識シート（2倍）を ・設ける ・設けない			
49 施工条件	電気設備の改修等のため、在来設備を一時停止させる必要のある場合は、予めその時期、停止の範囲及び工法等を施設管理者などの関係者と打ち合わせ、場合によっては停電計画書を提出し、承認を得たうえで作業を行うものとし、施設の運営に支障を来さないよう特に注意する。 1. 施工可能日 ○ 土、日曜日、祝日施工有り ・指定なし ・その他（ ） 2. 施工可能時間帯 ・指定有り（ 時～ 時） ・指定なし			
50 地中配線の埋設標識	構内線路上における埋設標識の材質及びその個数は、図面に記載のない場合は次による。 ・鉄製（ 箇所） ・コンクリート製（ 箇所）			
51 資材購入及び下請業者の選定に際しての留意事項	資材購入及び工事の一部を下請業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、できる限り市内業者を優先させること。			
52 一般照明の照度測定	一般照明の照度測定を行う。照度測定箇所は、監督職員の指示による。			
53 施工図等の取扱い	施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。			

上下水道局庁舎電話交換機更新工事				設計図	
図面名	特記仕様書 建築電気設備2	縮尺	設計番号		
			作図 令和2年6月		
四日市市上下水道局施設課				図面番号 E-02	
				2 / 9	



施工場所

付近見取図



平面図

：施工箇所

上下水道局庁舎電話交換機更新工事					設計図
図面名	付近見取図	縮尺	設計番号		図面番号
	平面図		作図 令和2年6月		
四日市市上下水道局施設課					3 / 9

# 機器仕様

名称	機器仕様
電話交換機	局線数は光回線 1 回線（30チャンネル）、INS回線 5 回線
	内線数は 200 回線
	光回線は既設のゲートウェイを使用する。
	INS回線は既設DSUを使用する。
	放送設備 1 回線収納する。
	局線応答方式はダイヤルイン方式
	保守・運用機能は次による。
	障害データ、トラフィックデータの取出し形式、方法は製造者標準とする。
	障害データ、トラフィックデータの取出しに必要な表示装置及び記録装置を設ける。
	内線番号変更機能を有するものとする。
保守・運用機能を有する装置には、通話録音装置の再生ソフト等、本工事で設置する装置に必要なソフトをインストールできるものとする。	
制御方式は、蓄積プログラム方式とし、通話路方式は、時分割POM方式とする。	
キャビネットの構造及び材質は、製造者標準とする。	
トラフィック条件は、1 内線当たりの発着信呼量5.4KCS以上とする。	
停電補償時間は 3 時間とする。	
電話機	多機能電話機 35 台（内予備 7 台）
	電話機は押しボタン式とする。
	固定機能ボタンは 4 個以上及びフリー機能ボタンは 2 個以上とする。
	ディスプレイ表示あり（漢字表示全角 10 文字×4 行以上）
	一般電話機 115 台（内予備 17 台）
	電話機は押しボタン式とする。
	固定機能ボタンは 4 個とする。
	スピーカー/オンフック、再ダイヤル、フッキング/転送、保留
	アナログ式の場合、ダイヤルパルス信号及びボタンダイヤル信号を送出できる電話機とし、手動により切替えできるものとする。

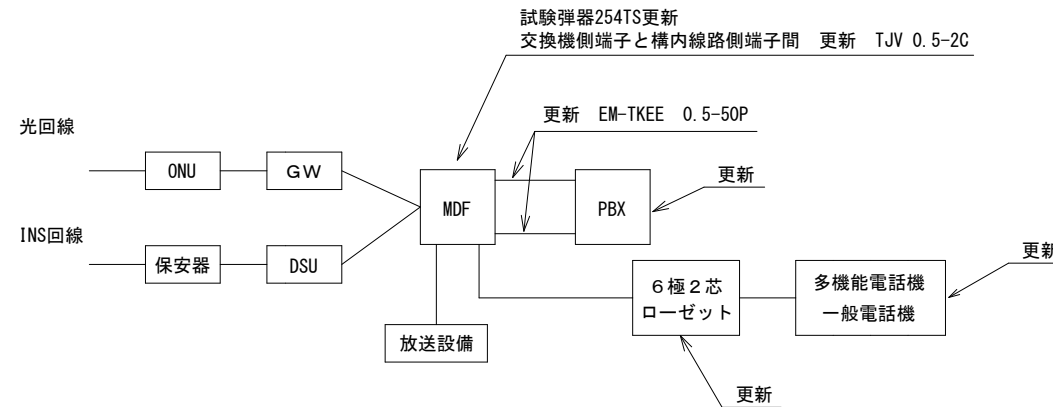
名称	機器仕様		
通話録音装置 参考型番 VR-D179A	接続方式	受話器接続	受話器モジュラージャック
		外部入力接続	3.5mmモノラルミニジャック
		電話回線接続	アナログ一般回線 1 回線モジュラー接続
	録音	録音媒体	SDカード、SDHCカード
		録音方式	手動録音
		最大ファイル	9999 個（1 枚のSDカードに保存できる最大数）
	録音告知	自動送付/手動送付	
	外部起動	端子位置	電話機接続ジャック（2-5番ピン）
		接続仕様	無電圧メーク/ブレイク （接点容量:DC5V 10mA以上 接点抵抗:1kΩ以下）
	VR OUT端子	音声出力	-20dBV 600Ω
接点出力		無電圧メーク（接点容量:DC30V 500mA以下）	
時計精度	月差±60秒（通電時25℃）		
USB	インターフェース	USB2.0 ミニBコネクタ	
電源及び消費電力	AC100V±10V（専用電源アダプタ）最大4.5W		
寸法 （幅×奥行×高さ）	180×260×15mm（ゴム足含まず）		
質量	約460g		
付属品	SDHCカード 4GB		

名称	機器仕様			
ターミナルアダプタ 参考型番 ALEX-TD490	ISDN回線	適用回線	INSネット64	
		インターフェイス構造	2B+D（基本インターフェイス）ピンポン方式	
		インターフェイス形態及びレイヤ1起動種別	P-MP常時	
		回線接続コネクタ	6pinモジュラージャック（RJ-11）	
		バス配線接続コネクタ（S/T点）給電あり	8pinモジュラージャック（RJ-45）	
	データポート	インターフェイス	ITU-T勧告V.244/V.28準拠（DGS/V互換機D-Sub9pinコネクタ）、USB	
		同期方式	同期方式	非同期、非同期/同期PPP変換
			通信速度 (kbps)	非同期 (V.110): 9.6/19.2/38.4、同期 (PPP): 64
			端末速度 (kbps)	非同期、非同期/同期PPP変換: 9.6/19.2 (38.4/57.6/115.2) ( ) 内は規格外
			速度整合手順/接続手順	V.110 (非同期転送時) ATコマンド、ダイレクトコール
非同期/同期変換時データ	PPPフォーマット			
TELポート	対応チャンネル/接続形態/同期方式	Dチャンネル/VC、PVC/非同期		
	通信速度 (kbps)/端末速度	9.6/19.2 (38.4/57.6/115.2) ( ) 内は規格外		
	接続手順	ATコマンド、ダイレクトコール		
	インターフェース	6pinモジュラージャック（RJ-11）		
	インターフェース数	2ポート、ブランチ接続可		
停電モード	発信ダイヤル	PB（ブッシュフォン）、DP（ダイヤルパルス10P/20P）		
	設定方式	接続電話機、接続パソコン		
	供給電圧その他	約48V（無負荷時）、極性反転機能付き		
	待受時間	約3.5時間		
	連続通話時間（TEL1のみ使用）	約2時間		
使用電源	使用電源	単3アルカリ乾電池×6		
	装備	ファームアップデート機能		
		状態表示LED		
		ファンクションキー		
		DSU折返し試験機能（切り離し可）		
S/T点終端抵抗				
外形寸法 (mm)	外形寸法 (mm)	W44.5×D137×H165		
	使用電力	AC100V±10% (50/60Hz)		
	消費電力	約9W		
	使用環境	温度0~40℃ 湿度20~80% 結露のないこと		

名称	機器仕様		
留守番電話装置 参考型番 AT-1000	電話回線	収容回線	1 回線
		回線種別	アナログ一般回線
		接続方式	モジュラー接続
		直流抵抗値	約273Ω
		応答メッセージ	作成方法
	応答メッセージ	録音方式	μ-law 8kHz 8bit モノラル
		メッセージ数	可変；最大10チャンネル、固定：2チャンネル（応答録音用・応答専用 各1チャンネル）
		録音時間	各チャンネル最大5チャンネル
		録音件数	最大300件
		録音時間	合計約120分
外部出力	イヤホン端子	3.5mm モノラルミニジャック インピーダンス32Ω	
	データ登録	ソフトウェア	AT-1000データ入力ソフト（添付品）
	記憶媒体	SDカード、SDHCカード	
	プログラムタイマー	1日パターン	最大20種類
	登録ステップ数	最大25ステップ（パターン毎）	
曜日スケジュール	曜日スケジュール	日～土の曜日指定、月～金の期間指定	
	変動日スケジュール	第1～第5の曜日指定	
	祝日スケジュール	国慶の日、国慶の休日、振替休日、予備日8日（春分の日、秋分の日自動計算、ハッピーマンデー対応）	
	特定日スケジュール	範囲指定（最大1か月間）、毎年、毎月	
	有効期間	登録した日より10年	
時計精度	時計精度	月差±60秒（25℃、通電時）	
	環境条件	動作時	温度条件：5~40℃、湿度条件：20~85% 結露のないこと
		保管時	温度条件：-10~50℃、湿度条件：20~80% 結露のないこと
	VCCI	クラスA	
	RoHS指令	適合	
電源	電源	AC100V±10V、50/60Hz	
	消費電力	最大2.5W	
	停電バックアップ	年月日・時刻は約7年	
寸法 （幅×奥行×高さ）	130×184×43mm（ゴム足含まず）		
質量	約390g		
付属品	SDHCカード 4GB		

名称	機器仕様		
音声応答装置 参考型番 AT-D39SII	電話回線	収容回線	最大3回線
		回線種別	アナログ一般回線
		接続方式	モジュラー接続
		直流抵抗値	275Ω
		応答メッセージ	録音媒体
	外部マイク端子	録音方式	μ-law
		サンプリング	8bit、8kHz
		メッセージ数	案内用:9、挨拶用:1、終了用:1、保留音用:1
		総録音時間	30分（DFC-30M）
		形状	3.5mmミニジャック
保留音出力端子	インピーダンス	600Ω	
	入力レベル	-55dBm	
	最高出力レベル	+8dBm	
	インピーダンス	8Ω	
	形状	3.5mmミニジャック	
テープ端子	インピーダンス	50kΩ	
	入力レベル	0dBm	
	保留音起動端子	無電圧メーク入力（接点容量:DC10V、10mA以上）	
	外部制御端子	無電圧メーク入力（接点容量:DC10V、10mA以上）	
	時計精度	月差±5秒（通電時25℃）	
電源	電源	AC100V±10V、50/60Hz	
	消費電力	最大7W	
	停電時の時計保証	約10日	
	寸法 （幅×奥行×高さ）	260×220×75mm	
	質量	約1kg	
付属品	付属品	DFC-30M	
	カードライトアダプタ	使用可能カード	DFC-30M
	USB規格	Ver. 2.0/1.1	
	消費電力	動作時 100mA以下、待機時 500μA以下	
	寸法 （幅×奥行×高さ）	90×110×24mm	
質量	約110g		

## システム構成図

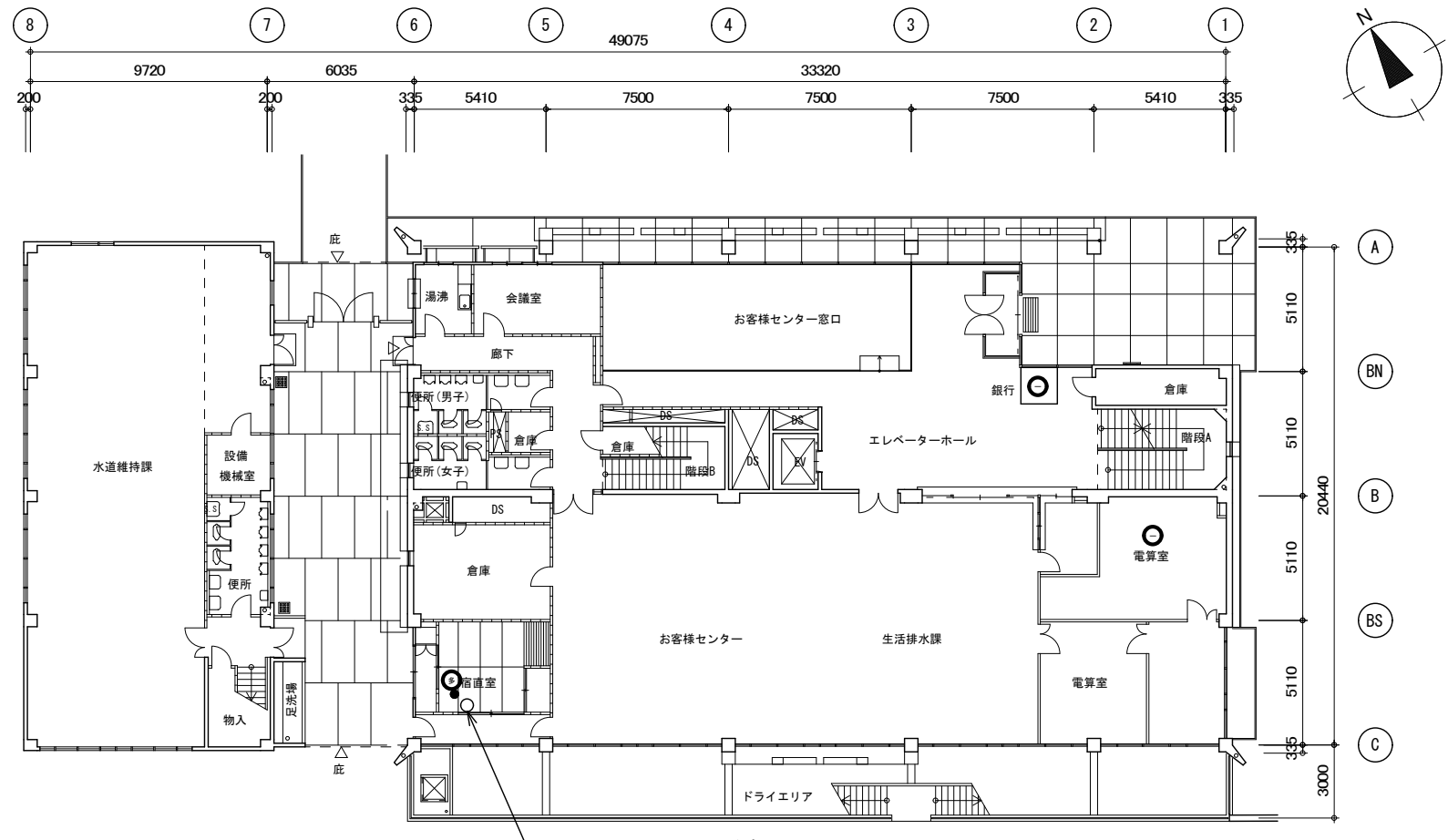


## 上下水道局庁舎電話交換機更新工事

## 設計図

図面名	機器仕様	縮尺	設計番号		図面番号
			作図	年月	
システム構成図			令和2年6月		E-04
四日市市上下水道局施設課					4 / 9

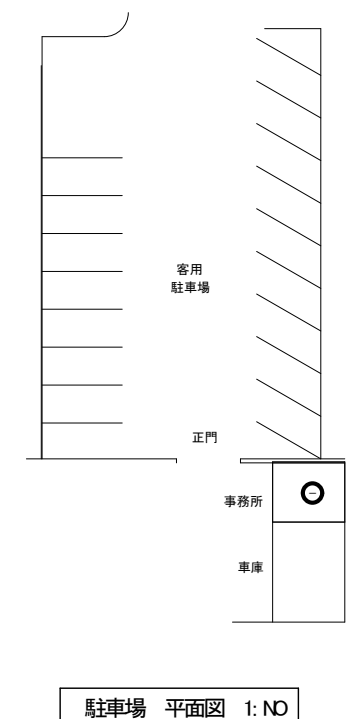
共通事項
1. 屋内の施工は、原則として土日祝に行うこと。
2. 特記なきは既設流用とする。



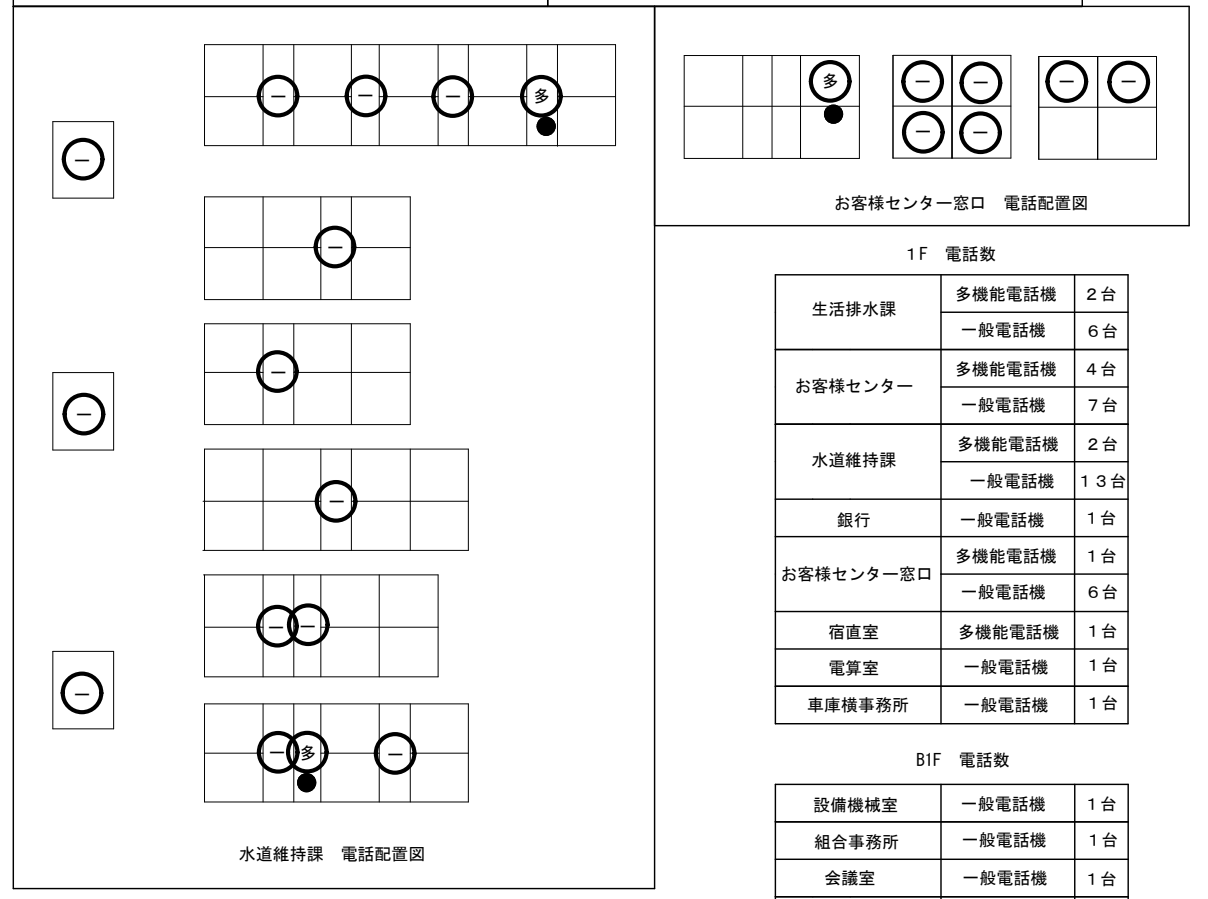
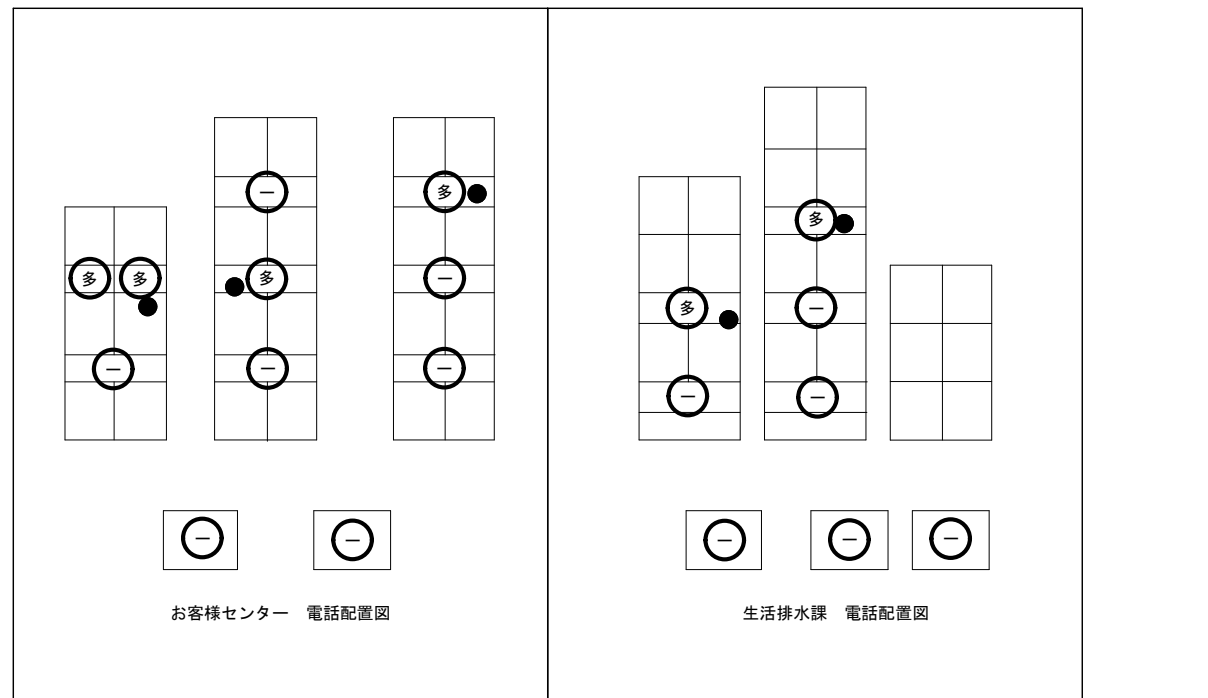
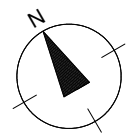
1F 平面図



B1F 平面図



駐車場 平面図 1: NO



1F 電話数

生活排水課	多機能電話機	2台
	一般電話機	6台
お客様センター	多機能電話機	4台
	一般電話機	7台
水道維持課	多機能電話機	2台
	一般電話機	13台
銀行	一般電話機	1台
お客様センター窓口	多機能電話機	1台
	一般電話機	6台
宿直室	多機能電話機	1台
電算室	一般電話機	1台
車庫機務所	一般電話機	1台

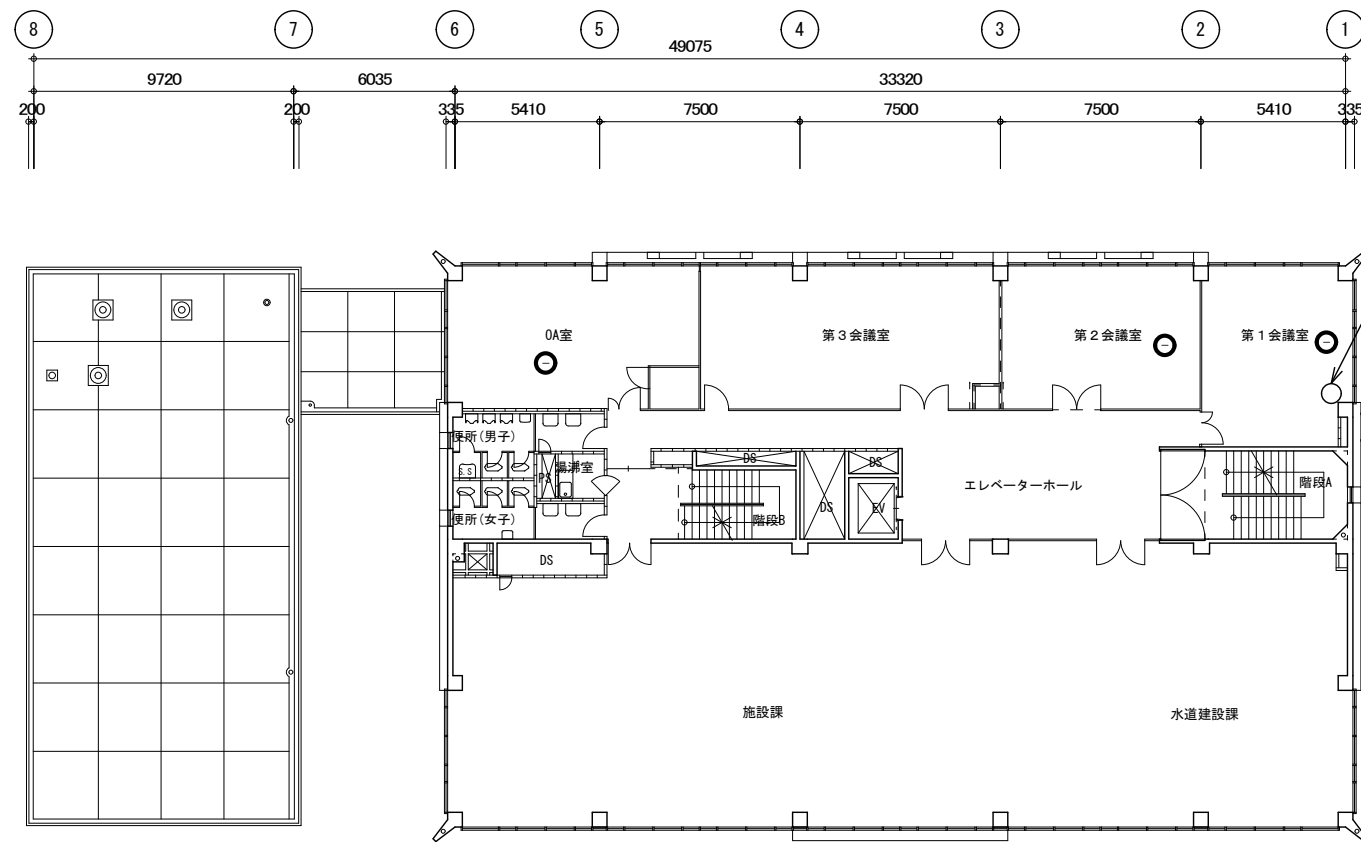
B1F 電話数

設備機械室	一般電話機	1台
組合事務所	一般電話機	1台
会議室	一般電話機	1台
休養室	一般電話機	1台

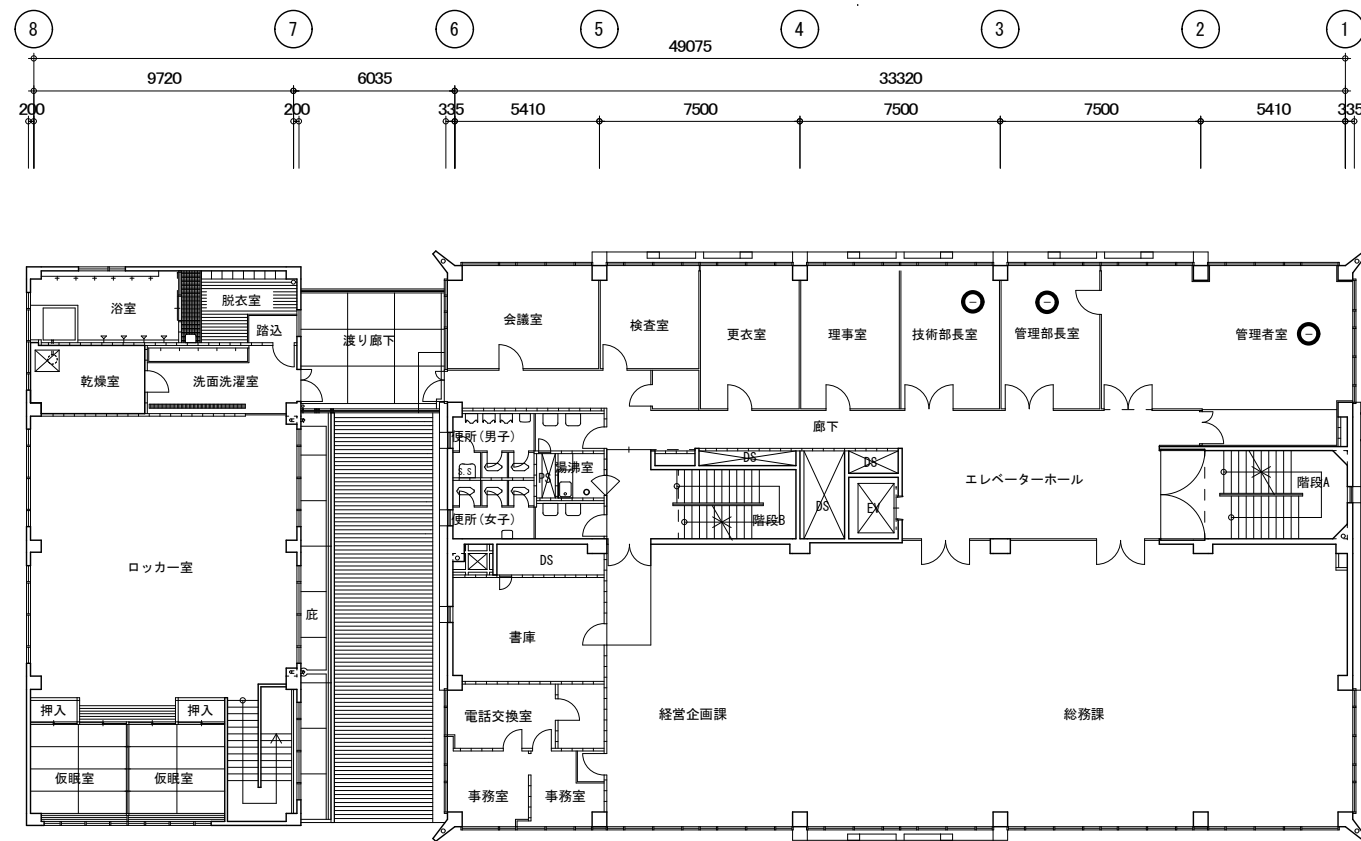
記号	名称
多	多機能電話機
一	一般電話機
●	録音装置

工事概要	
1.	電話機及びローゼットの更新を行う。
2.	電話機の下に録音装置を設置する。
3.	宿直室に留守番電話装置及び2分岐アダプタを設置する。
4.	電話配線は既設流用とする。
5.	録音装置は最寄りのコンセントから電源供給すること。
6.	録音装置用に2個口のO Aタップ (3m) を設置する。

上下水道局庁舎電話交換機更新工事				設計図	
図面名	1F 平面図 B1F 平面図	縮尺	1:200	設計番号	
				作図	令和2年6月
					図面番号
					E-05
四日市市上下水道局施設課					5 / 9

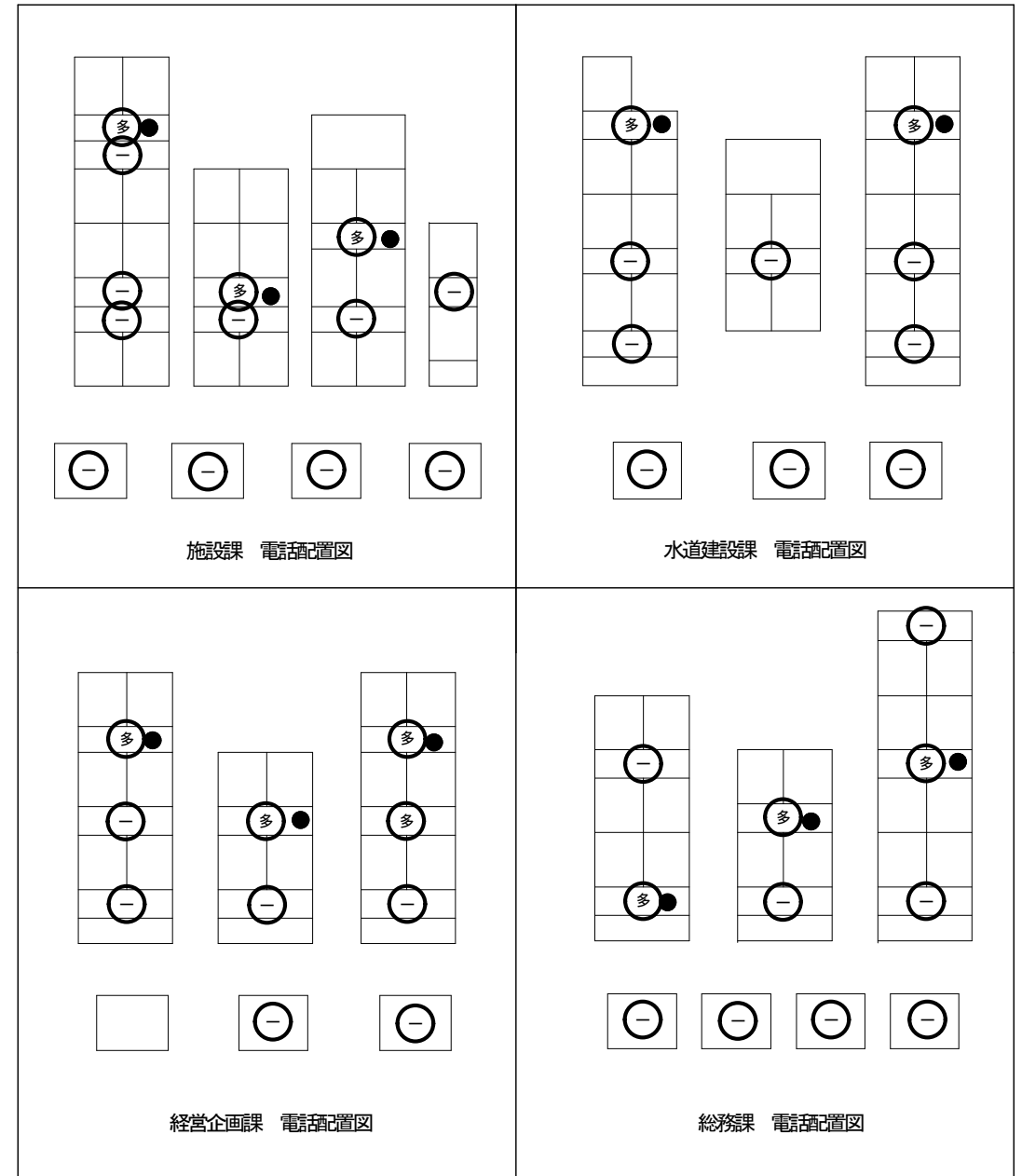


3F 平面図



2F 平面図

ターミナルアダプタ更新



施設課 電話配置図

水道建設課 電話配置図

経営企画課 電話配置図

総務課 電話配置図

2F 電話数

総務課	多機能電話機	3台
	一般電話機	8台
経営企画課	多機能電話機	4台
	一般電話機	6台
管理者室	一般電話機	1台
管理部長室	一般電話機	1台
技術部長室	一般電話機	1台

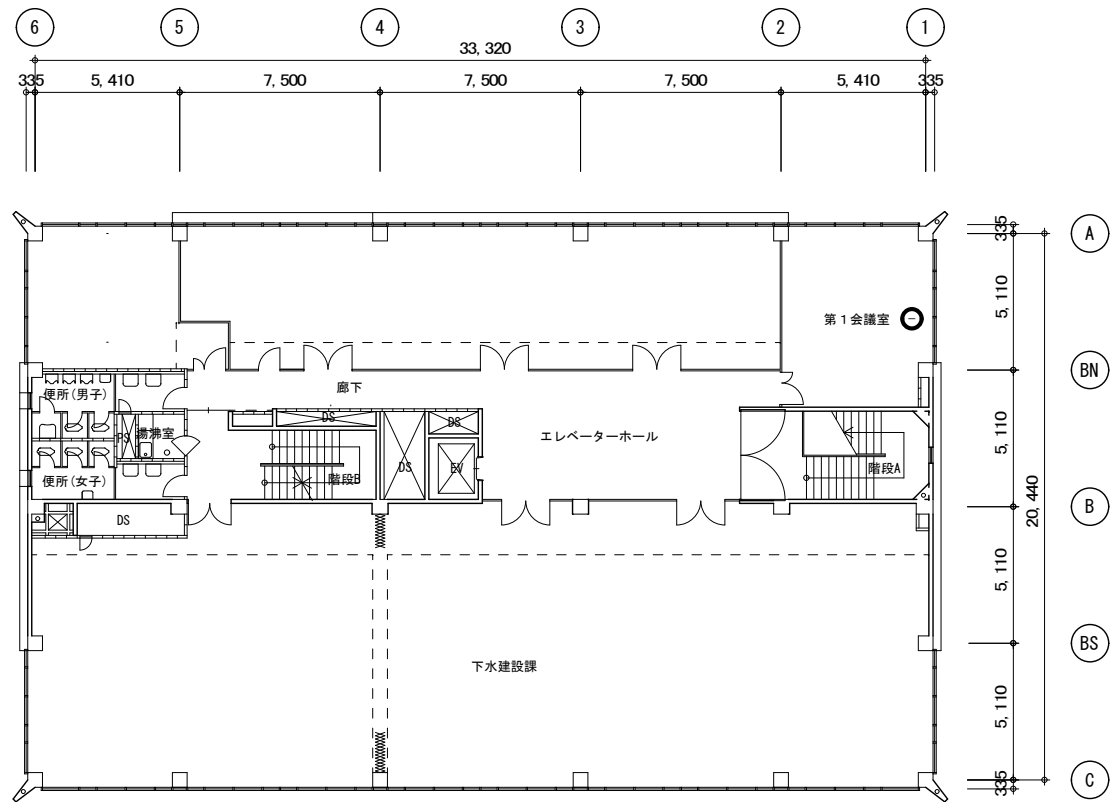
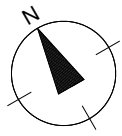
3F 電話数

施設課	多機能電話機	3台
	一般電話機	10台
水道建設課	多機能電話機	2台
	一般電話機	8台
第1会議室	一般電話機	1台
第2会議室	一般電話機	1台
0A室	一般電話機	1台

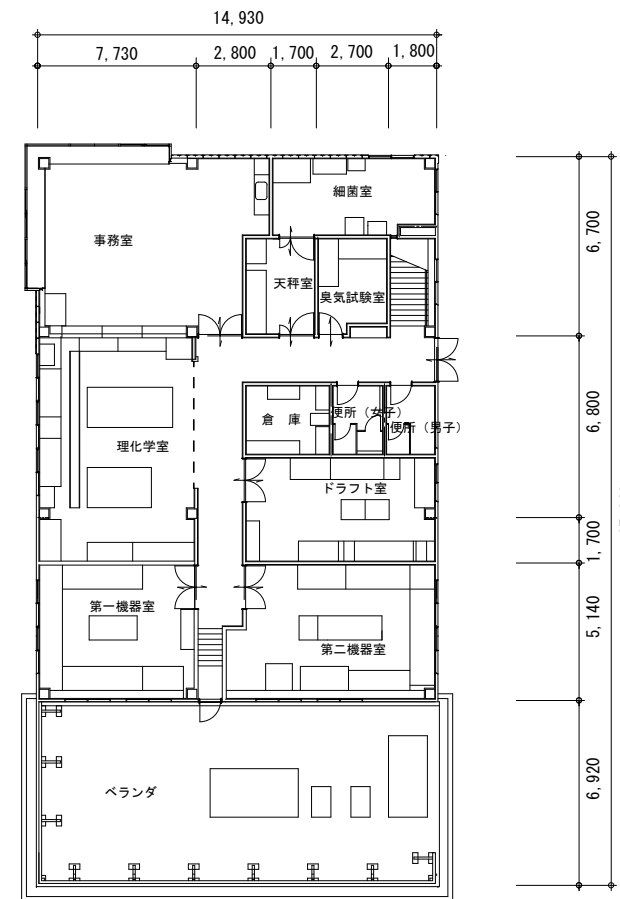
記号	名称
多	多機能電話機
一	一般電話機
●	録音装置

- 工事概要
1. 電話機及びローゼットの更新を行う。
  2. 電話機の下に録音装置を設置する。
  3. ターミナルアダプタを更新する。
  4. 電話配線は既設流用とする。
  5. 録音装置は最寄りのコンセントから電源供給すること。
  6. 録音装置用に2個口の0Aタップ (3m) を設置する。

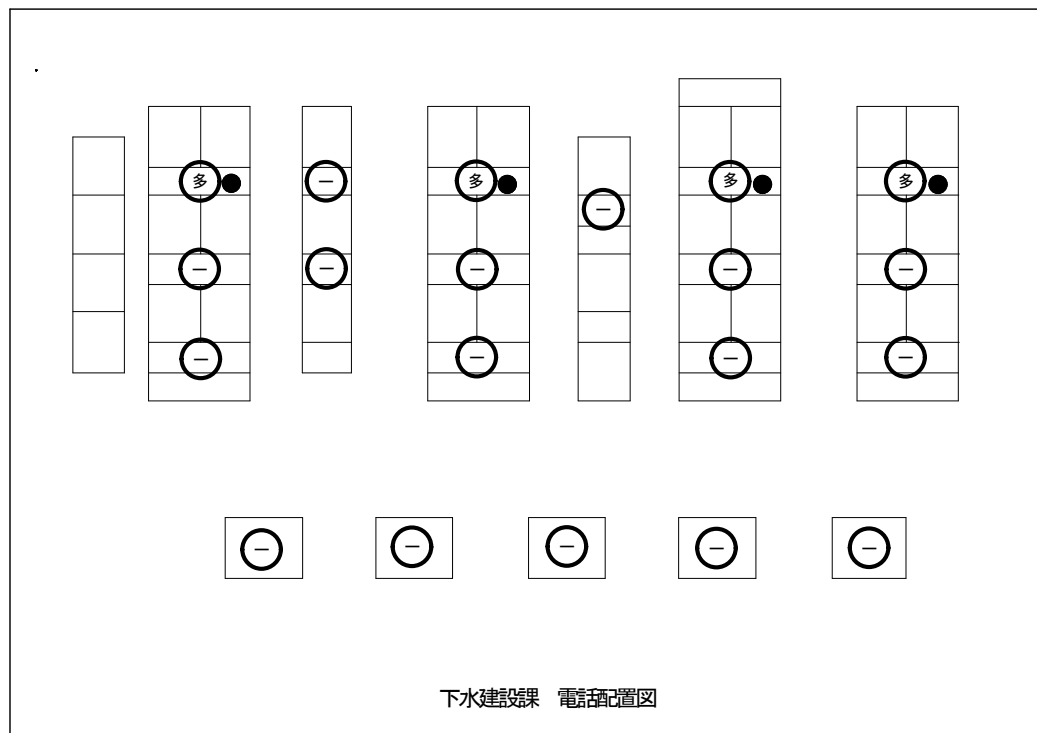
上下水道局庁舎電話交換機更新工事				設計図	
図面名	3F 平面図 2F 平面図	縮尺	1:200	設計番号	図面番号
				作図 令和2年6月	E-06
四日市市上下水道局施設課					6 / 9



4F 平面図



水質管理室棟 2F 平面図



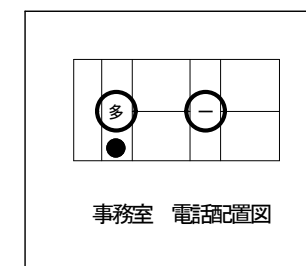
下水建設課 電話配置図

4F 電話数

下水建設課	多機能電話機	4台
	一般電話機	16台
第1会議室	一般電話機	1台

水質管理室棟 電話数

事務室	多機能電話機	1台
	一般電話機	1台



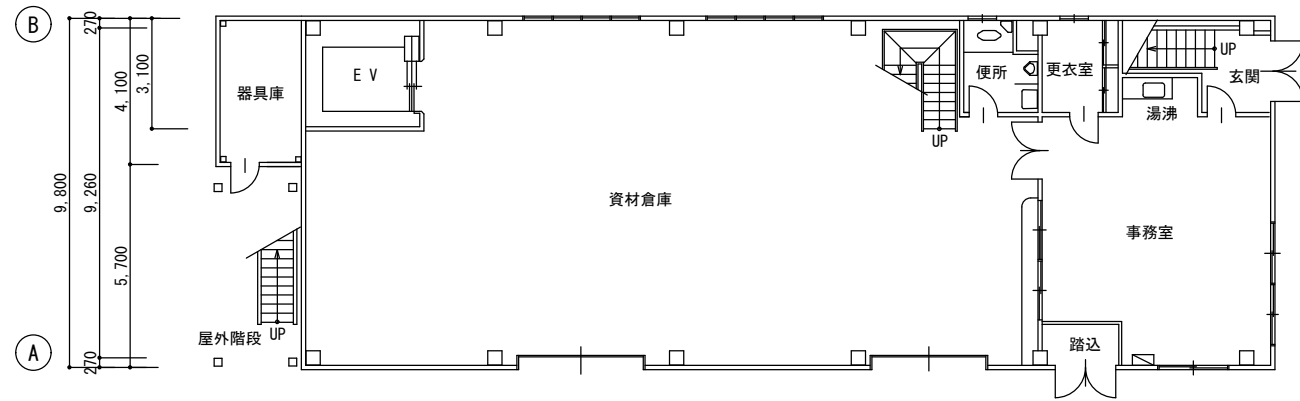
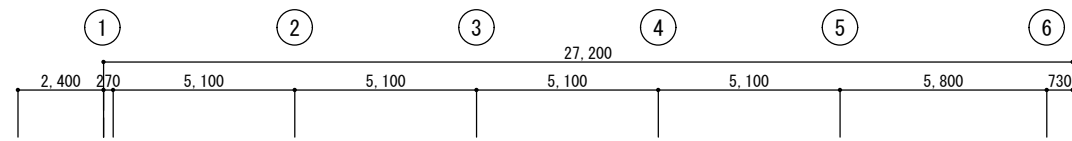
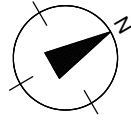
事務室 電話配置図

記号	名称
多	多機能電話機
一	一般電話機
●	録音装置

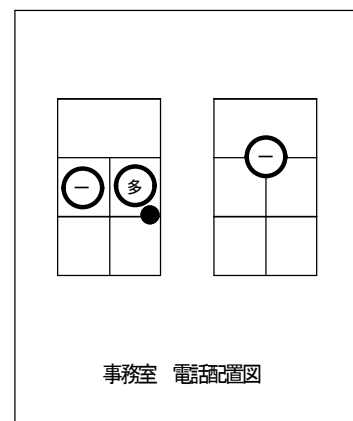
工事概要

1. 電話機及びローゼットの更新を行う。
2. 電話機の下に録音装置を設置する。
3. 電話配線は既設流用とする。
4. 録音装置は最寄りのコンセントから電源供給すること。
5. 録音装置用に2個口のOAタップ(3m)を設置する。

上下水道局庁舎電話交換機更新工事				設計図	
図面名	4F 平面図	縮尺 1:200	設計番号		図面番号
	水質管理室棟 2F 平面図		作図 令和2年6月		E-07
四日市市上下水道局施設課					7 / 9



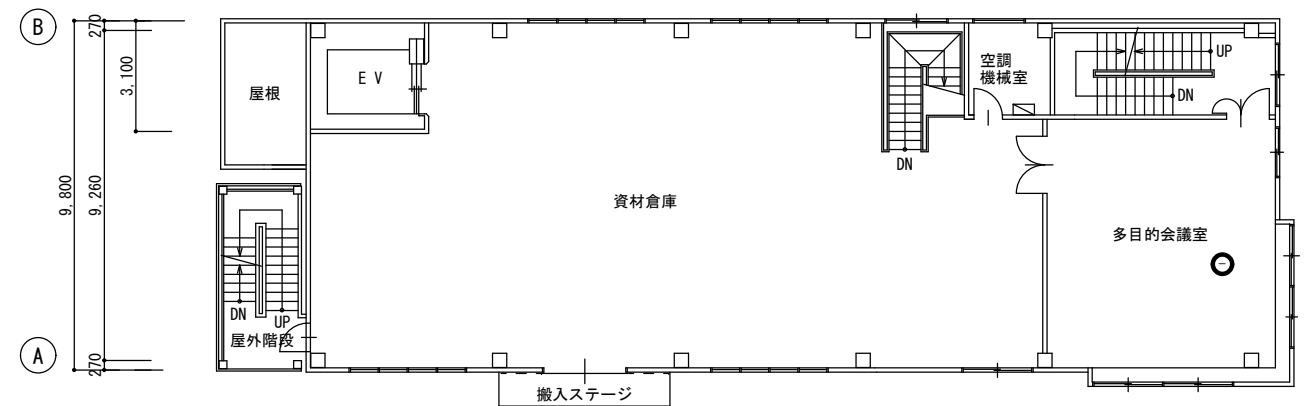
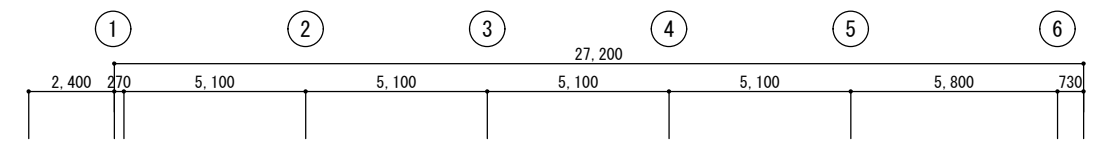
資材倉庫棟 1F 平面図



事務所 電話配置図

資材倉庫棟 電話数

事務所	多機能電話機	1台
	一般電話機	2台
多目的会議室	一般電話機	1台



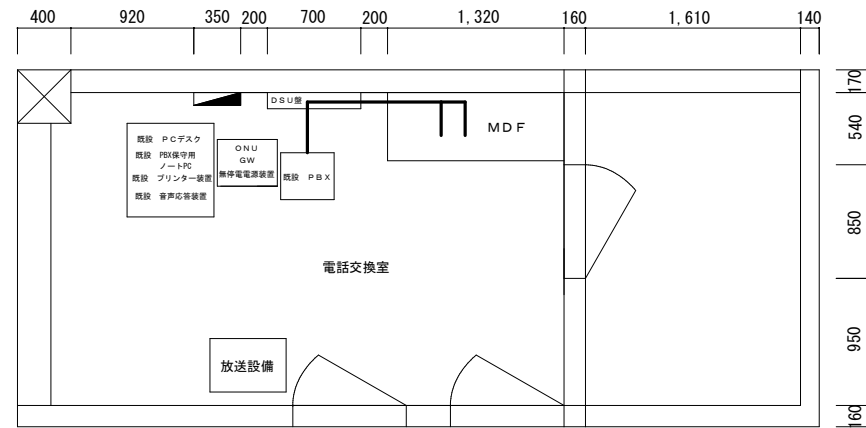
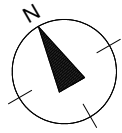
資材倉庫棟 2F 平面図

記号	名称
多	多機能電話機
一	一般電話機
●	録音装置

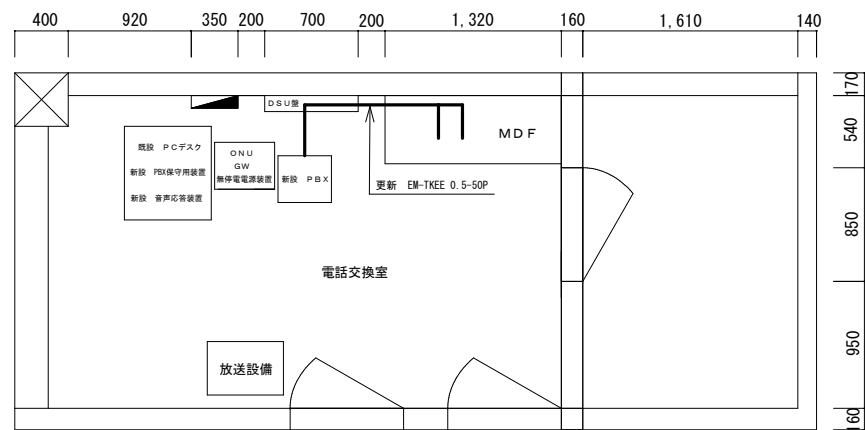
工事概要	
1.	電話機及びローゼットの更新を行う。
2.	多機能電話機の下に録音装置を設置する。
3.	電話配線は既設流用とする。
4.	録音装置は最寄りのコンセントから電源供給すること。
5.	録音装置用に2個口のO Aタップ (3m) を設置する。

上下水道局庁舎電話交換機更新工事				設計図	
図面名	資材倉庫棟 2F 平面図	縮尺 1:150	設計番号		図面番号
	資材倉庫棟 3F 平面図		作図 令和2年6月		E-08
四日市市上下水道局施設課					8 / 9

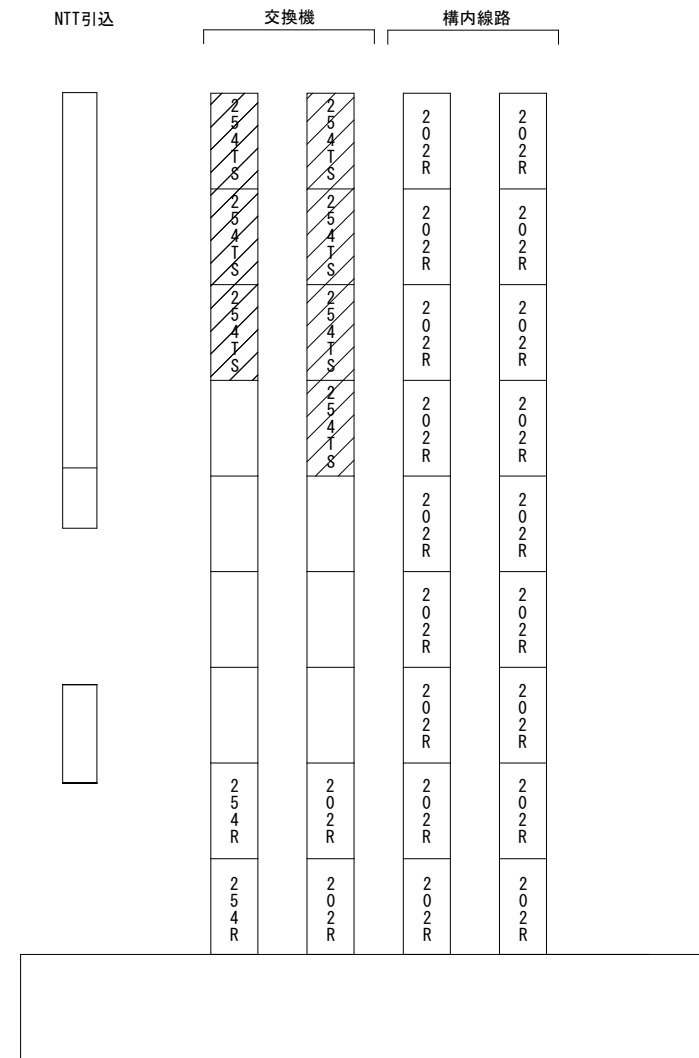




庁舎2F電話交換室 平面図（更新前）



庁舎2F電話交換室 平面図（更新後）



MDF配置図

工事対象箇所

工事概要	
1.	PBX及びMDFの試験弾器(254TS)の更新を行う。
2.	既設プリンター装置、PBX保守用ノートPC、音声応答装置は撤去する。
3.	PBX保守用装置及び音声応答装置を新設する。
4.	MDFの254TSから電話交換機間の配線はEM-TKEE 0.5-50PIに更新する。
5.	MDFの交換機側端子から構内線路側端子間の配線はTJV 0.5-2Cに更新する。

上下水道局庁舎電話交換機更新工事

設計図

図面名	縮尺	設計番号		図面番号
		電話交換室 平面図	縮 1:40	
MDF配置図	尺 1:10	作図 令和2年6月		